

海外短信



～アメリカ合衆国～

日本で築き上げた技術で北米のお客様に貢献を

盟和産業株式会社

盟和北米は、盟和産業株式会社の関連会社で、主要自動車メーカーヘトランク等の内装部品を供給する盟和グループにとってアジア以外での最初の拠点です。日本で築き上げた独自のプラスチック樹脂加工技術で北米のお客様に貢献できるよう、MEIWAの主力製品であるメイトンボード（ダンボールプラスチック）の生産、販売を中心に現在活動しております。軽量で剛性にすぐれ、また環境へもやさしい優れた製品を北米市場に輩出していくことが我々の使命と日々頑張っております。

当初8名でスタートした弊社従業員も2015年4月現在では32名となり、本年末には60名を計画しております。メイトンボードは、主にトランクフロアや、シートバックボード等の用途に使用され、既に日系自動車OEMへ供給を始めており、現在、第2生産ラインを構築中です。

本年2月2日には、五大湖周辺のお客様とも、より一層の関係強化の為に、ミシガン営業所を設立いたしました。日系自動車OEM、日系内装関係のお客様はもとより、将来的には非日系自動車OEMとの関係も築き上げ、更なる飛躍をと考えております。



本社清水社長を囲んで記念撮影

### 開業式

テネシー州ルイズバークー盟和産業ノースアメリカ（盟和北米）は2013年6月5日に起工式を行い、昨年2014年4月10日（木）にルイズバークーの新工場への完成を記念して開業式を開催いたしました。100名以上のお客様を招待して行われた式典では、親会社である盟和産業の清水俊彦社長、ナッシュビル日本国総領事館の加藤元彦総領事、（現英国特命全権公使）、テネシー州ビル・ハガティ知事のメッセージの代読をおこなったテネシー州経済地域開発局チーフ・オブ・スタッフのウィル・アレキサンダー氏、同労働局のバーンズ・フィリップ局長がそれぞれスピーチを行いました。

式典ではまた、テープカット、さらには日本の伝統的な行事である鏡開きで開業ならびに今後の発展を祝し、地元マーシャル郡高校からはタイガース・マーチング・バンドとチアリーダーによるパフォーマンスが披露されました。おかげ様で、大変盛大な門出を迎える事が出来ました。



地元新聞



本社清水社長スピーチ



御来賓の方々と盛大に鏡割り



地元ブラスバンドのパフォーマンス